

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		荒川河川敷運動公園運動場				所管	教育委員会 青少年・スポーツ課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名				
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度		
		[小 柱]					[事業開始] 昭和 3 8 年度		
		[施 策]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	条例・規則		〔法令等名〕	台東区体育施設条例				
	事業対象	一般区民							
	事業目的	台東区唯一のサッカー場があり、区民のスポーツ施設に対する需要に応えるため、また区民のスポーツならびにレクリエーションの振興に寄与するため、区民の利用に供している。							
	事業内容	国(国土交通省)より占用許可を得て、荒川河川敷運動公園運動場(足立区千住大川町12番1号先)として、野球場1面及びサッカー場1面の貸し出しを行っている。							
委託の有無	一部委託		委託内容	ゴミ運搬、し尿回収、トイレ清掃、除草作業、水飲み場清掃、緊急時撤去作業					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	利用可能日数 (日)		335	332	326	183		
	成果指標	延べ利用者数 (人)		30,000	22,917	25,002	16,239		
	決算額 (単位：千円)				5,190	5,752	2,225		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			900	2,083	2,130		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,667	4,835	1,320		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			3,524	917	906		
		総経費			6,091	7,835	4,356		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			828	837	384		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			5,263	6,998	3,972				
前年度から改善した事項		平成25年10月より、国土交通省による堤防強化工事を行っていたが、いち早く区民に運動場を貸し出すために工事早急化の働きかけを行った。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	区内の運動施設は少なく、台東区唯一のサッカー場があり、利用者数も増加していることから、区民に対しスポーツができる場を提供するためにも当運動場の必要性は増加している。						
	効率性	3	国土交通省による堤防強化工事以前までの実績において、施設運営にかかるコストに大きな変化は無く、効率性を維持している。						
	手段の適切性	3	運動場は国土交通省から河川敷を占有して活用し、また施設維持管理していく上で必要な業務は適切に委託し適切に運営している。						
	目的達成度	2	平成25年10月から平成26年3月まで国土交通省による堤防強化工事のため、貸し出しを行わなかったことにより、目標を達成できなかったが、9月までの実績には大きな変化はなかった。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
区が管理する体育施設の中で、唯一のサッカー場であり利用率は高いことから、本事業を維持・継続していくことは必要である。						維持			